

令和元年9月1日 発行
(株) ニーノコーポレーション
扶桑町大字齊藤字緑 2 2 3
(0587) 93-7833

『わくわくまちたんけん』

今年も草井小学校の児童達が課外授業としてホームを訪れてくれました。元気よく沢山の質問をしてくれました。実際に車いすを触ったり、トロミをつけた飲み物を体験したりしてもらいました。過去、草井小学校で教壇に立った経験を持つ利用者さんがいるので、児童の皆さんに元気よく校歌を歌ってもらいました。そのパワーに圧倒されてしまいました。



『ランチバイキング』

ある日の昼食をバイキング形式にして楽しんでみました。並んだ料理の中から自分の食べたいものを選ぶのは、やっぱり楽しいようでした。普段あまり動かない方も何度も料理を取りに立ち上がります。自分で選んでお腹いっぱい食べてご満悦な様子でした。料理を作ってくれた職員さんに感謝です。



『おんまさんパカラッタ』

前号でおんまさんパカラッタ体操を始めたことを報告させていただきました。なんと今でも継続して毎日体操をしています。体操を始めて3ヶ月以上経過しました。最初は黙々と画面に映る体操を真似る事に必死でしたが、現在は歌の歌詞も体操の振付も覚え、毎日元気に2回3回と行っています。以前は歌声になると話声とは比べ物にならないほど小声になってしまっていた利用者さんも自信满满、大きな声で歌えるようになっていました。

『幸せはお金で買えない、心で拾う』

この言葉は、利用者さんが嬉しい時楽しい時に口癖のように言っていた言葉です。その言葉通り、自分のことよりも周りのことを優先し、いつも感謝の気持ちを忘れない方でした。心豊かに生きる人の姿を学ばせていただきました。

はなえくぼ江南で看取りを行い、最期まで感謝の言葉を口にしながら、穏やかに息を引き取りました。ご冥福をお祈りいたします。

おねがい

使い古しのタオル、綿の衣類などありましたら、ちょっとした汚れを拭くのにティッシュペーパー代わりに使用しますので、はなえくぼまでお持ちください。

『日付がズレてしまいました』

ここ1年ほど、日付がズレてしまっている利用者さんがいます。何がきっかけでズレてしまったのかわかりませんが、日付が1日進んでズレてしまっているのです。何かを見なくても〇月〇日と言えるのですが、必ず1日進んだ日付を言うのです。そして日めくりカレンダーを見ては日付が違う、テレビで天気予報を見ては日付が違う、新聞を見ては日付が違うと言うのです。新聞は前日や古い新聞では言わないのですが当日の新聞を見ると日付が違うと言うのです。そして毎日日付を確認しては、昨日も違ってたから直して下さいと言うのです。見当識障害や記憶障害により今がいつなのかわからなくなることはよくありますが、このようにズレたまま固定されることもあるのかと驚いています。

『盆踊り』

盆踊り同好会のボランティアさんをお招きして盆踊りを行いました。踊りが踊れる利用者さんが5名しかいませんので、踊りの輪は大して広がりませんが、踊りたい人は輪に加わり、懸命に振付をまねて踊ったり、お構いなしで感性のままに踊ったり、リズムをとったりしていました。激しい曲調でもなんのそのキレッキレの踊りで盛り上がることができました。



『気持ちに寄り添うケアを』

「本当に、これで良いのか？」親を施設に入居させるかどうか、悩んで悩んでやっと決心をして申し込みに臨んだ筈なのに、申込用紙を書くのと同時にまた揺れ動く。でも施設入居が進まない自分たちの生活が成り立たないので、申し訳ない思いを持ったまま施設入居を進める。そんな家族さんを多く見してきました。

家族介護は必要以上に感情をぶつけあってしまいがちです。その結果、感情的な対立ができてしまいます。そのような状況で無理をしても良い結果は望めません。施設に入居することで適度に距離ができ、感情的な対立から解放され再び良好な関係に戻れたりします。施設への入居は家族関係を良好にする効果があったりもします。「施設入居＝見捨てる」では決してないのです。「家族の絆を損なわない為の施設入居」もあるのです。

ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。
次回は、はなえくぼ扶桑便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田 3 9 8

(0587) 91-0110

グループホームはなえくぼひくみ

犬山市大字五郎丸字郷瀬川 1 7 番地 1

(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小杵町長者毛西 1 3 2 番地

(0587) 52-3808

はなえくぼのホームページ

www.gh-hanaekubo.com

ブログも時々更新しています